

平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年10月29日

上場会社名 株式会社アクセル

上場取引所 東

コード番号 6730 URL <http://www.axell.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐々木 謙

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 千代 進弘

TEL 03-5298-1670

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日

平成21年11月20日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|--------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第2四半期 | 7,753 | 3.4 | 3,249 | 3.0 | 3,256 | 2.7 | 2,010 | 3.7 |
| 21年3月期第2四半期 | 7,498 | — | 3,154 | — | 3,172 | — | 1,938 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 162.10 | 162.08 |
| 21年3月期第2四半期 | 15,441.34 | 15,397.37 |

(注) 22年3月期第2四半期の1株当たり四半期純利益につきましては、平成21年7月1日付で実施しました株式分割を加味した額を記載しております。詳しくは3ページ「(ご参考)株式分割に伴う遡及修正値」をご覧ください。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 15,215 | 12,715 | 83.6 | 1,025.22 |
| 21年3月期 | 13,960 | 11,734 | 84.1 | 94,663.15 |

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 12,715百万円 21年3月期 11,734百万円

(注) 22年3月期第2四半期の1株当たり純資産につきましては、平成21年7月1日付で実施しました株式分割を加味した額を記載しております。詳しくは3ページ「(ご参考)株式分割に伴う遡及修正値」をご覧ください。

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|----------|--------|----------|-----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | 7,500.00 | — | 8,500.00 | 16,000.00 |
| 22年3月期 | — | 80.00 | — | — | — |
| 22年3月期(予想) | — | — | — | 80.00 | 160.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

21年3月期期末配当金には、東京証券取引所市場第二部への上場記念配当1,000円00銭が含まれております。22年3月期第2四半期末及び22年3月期(予想)の1株当たり配当金につきましては、平成21年7月1日付で実施しました株式分割を加味した額を記載しております。詳しくは3ページ「(ご参考)株式分割に伴う遡及修正値」をご覧ください。

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 16,020 | 3.9 | 6,240 | 1.5 | 6,250 | 1.3 | 3,860 | 1.6 | 307.08 |

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

22年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、平成21年7月1日付で実施しました株式分割を加味した額を記載しております。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|----------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第2四半期 | 12,570,000株 | 21年3月期 | 125,700株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 167,600株 | 21年3月期 | 1,740株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 12,399,657株 | 21年3月期第2四半期 | 125,530株 |

(注)22年3月期第2四半期の期末発行済株式数及び期末自己株式数につきましては、平成21年7月1日付で実施しました株式分割を加味しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 平成21年7月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用いたしました。

(ご参考) 株式分割に伴う遡及修正値

当社は、平成 21 年 5 月 19 日開催の取締役会決議及び平成 21 年 6 月 21 日開催の第 14 期定時株主総会における定款変更の承認可決に基づき、平成 21 年 7 月 1 日を効力発生日とし、普通株式 1 株を 100 株に分割し、1 単元の株式の数を 100 株とする単元株制度を採用いたしました。当該株式分割が前事業年度の開始の日に行われたと仮定した場合の 1 株当たり情報及び 1 株当たり配当金は以下のとおりです。

| | 1 株当たり四半期 (当期) 純利益 | 潜在株式調整後 1 株当 り四半期 (当期) 純利益 | 1 株当たり純資産 |
|------------------|-----------------------|-------------------------------|-----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21 年 3 月期第 2 四半期 | 154.41 | 153.97 | 916.34 |
| 21 年 3 月期 | 303.87 | 303.26 | 946.63 |

| (基準日) | 1 株当たり配当金 | | |
|-----------|-----------|-------|--------|
| | 第 2 四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21 年 3 月期 | 75.00 | 85.00 | 160.00 |

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）におけるわが国経済は、特にアジア地域経済の堅調な動向などを背景として輸出関連指数が上昇傾向を継続するとともに雇用情勢においても若干の改善が見られる動きとなりましたが、産業界全体としての回復の動きには至っておらず、自立性に乏しい厳しい状況下での推移となりました。

また、当社が属する電気機器業界におきましても、内需景気の底上げを企図したエコポイント制度、エコカー減税等の各種施策により、個人消費に一部改善の動きが見られておりますが、特に中小企業や個人の景況感は依然として低迷しており、先行き不透明な状況下での推移となりました。

一方、現在当事業の中心的市場である遊技機器市場（注1）につきましては、過年度における遊技機器に係る規則改正による減速傾向の継続や新型インフルエンザの拡大、平成21年4月以降のMAXタイプのパチンコ機の販売自主規制等の影響が懸念されておりましたが、大型液晶表示装置を搭載したパチンコ機の製造販売が堅調に推移するとともに、パチスロ機の分野でも若干回復の兆しが見られるなど、遊技機器市場全体として堅調な推移となりました。

かかる環境の中で当社は、パチンコ機を中心とした遊技機器の搭載液晶の大型化傾向に照準を合わせたグラフィックスLSI（注2）製品「AG301」を中心にサウンドLSI（注3）製品、LED（注4）ドライバLSI製品、メモリモジュール（注5）製品等の各種製品の販売に注力するとともに、当事業年度から本格的な量産販売を計画しているグラフィックス機能、サウンド機能、LEDコントロール機能等複数の機能をワンチップに統合化したLSI製品「AG333」の営業活動にも注力いたしました。上記市場分析のとおり、当第2四半期累計期間は、大型液晶表示装置を搭載したパチンコ機の製造が堅調に推移するとともにパチスロ機の分野でも若干の回復傾向が見られ、当社の主力製品であるグラフィックスLSI製品（機能統合化製品を含む）の販売数量が前年同四半期累計期間比較で23万個増の136万個になったことなどを要因として、遊技機器市場向けグラフィックスLSI製品の売上高が増加いたしました。一方、サウンドLSI製品、LEDドライバLSI製品及びメモリモジュール製品等の遊技機器市場向け製品につきましては、機能統合化製品（サウンド機能等を取り込んだグラフィックスLSI製品）の量産販売開始や顧客需要等の影響により前年同四半期に比較して販売数量が減少し、売上高も減少しております。また、遊技機器市場以外の組み込み機器市場（注6）向けグラフィックスLSI製品につきましても、昨年来続く国内産業低迷の影響等により、前年同四半期に比較して製品販売数量が減少しており、売上高が減少いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は7,753百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は3,249百万円（前年同期比3.0%増）、経常利益は3,256百万円（前年同期比2.7%増）、当四半期純利益は2,010百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

- (注) 1. 「遊技機器市場」とは、パチンコ機及びパチスロ機等の製造に係る市場を意味しています。
2. 「グラフィックスLSI」とは、液晶表示装置等に表示を行うためのLSIを意味しています。
3. 「サウンドLSI」とは、デジタル化された音声データを再生するためのLSIを意味しています。
4. 「LED」とは、Light Emitting Diodeの略称です。導電することで発光する半導体素子を意味しており、発光ダイオードとも言われています。
5. 「メモリモジュール」とは、遊技機器の画像表示用基板に搭載される画像データを保持しておく部分の仕組みを意味しています。
6. 「組み込み機器市場」とは、「広義の組み込み機器の中から遊技機器を除いたその他の機器の製造に係る市場」として使用しています。

2. 財政状態に関する定性的情報

①当第2四半期末の資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末の資産合計は、前年同四半期末との比較で1,263百万円増加となる15,215百万円（前年同期比9.1%増）となりました。主な要因は、前年同四半期以降における事業活動の結果得られた現金及び預金の増加（742百万円）や主力製品の販売増加等に伴う売掛金の増加（443百万円）等であります。

当第2四半期末の負債合計は、前年同四半期末との比較で66百万円増加となる2,500百万円（前年同期比2.7%増）となりました。主な要因は、製品販売数量の増加に伴う製品仕入れの増加に起因する買掛金の増加（122百万円）と未払金の減少（84百万円）となっております。

当第2四半期末の純資産合計は、前年同四半期末との比較で1,197百万円増加となる12,715百万円（前年同期比10.4%増）となりました。主な要因は、利益剰余金の増加（1,797百万円）及び自己株式（△597百万円）等となっております。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動により増加した資金は1,273百万円となりました。

この資金増加の主な要因は、当第2四半期における税引前四半期純利益(3,256百万円)に対し、法人税等の支払(1,135百万円)や売上債権の増加(1,583百万円)及び仕入債務の増加(575百万円)等となっております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動により支出した資金は208百万円となりました。

この支出は主に、有形固定資産の取得による支出(145百万円)及び無形固定資産の取得による支出(63百万円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動により支出した資金は1,045百万円となりました。

この支出は主に、前事業年度の期末配当金の支払(1,053百万円)によるものであります。

以上の結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べて19百万円増加となる11,815百万円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

当社第15期第2四半期累計期間を終了した現在までの遊技機器市場における当社LSI製品の販売動向を製品別に分析いたしますと、当社主力製品である遊技機器市場向けグラフィックスLSI製品の販売が当初計画に比較して好調に推移しているのに対して、その他製品の販売については当初計画を下回る展開となっております。また、遊技機器以外の組み込み機器市場向けグラフィックスLSI製品に関しましては、当初より厳しい状況が継続するとの見通しを有しておりましたが、現在までのところ若干計画を上回る販売動向で推移しております。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は、計画に対して約200百万円(2.6%減)の未達となりましたが、比較的収益性の高い主力製品の販売が好調に推移したことを受け、売上総利益以下の各利益は、各々0.4%から2.0%程度計画を上回る数字となりました。

なお、現在までに当社が入手している各製品の需要見通し等に鑑みると、製品毎の販売計画に対する異同の可能性は存するものの、通期業績計画に対しては概ね順調に進展するものと見込まれております。

従いまして、平成21年4月28日に公表いたしました業績予想は変更しておりません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①法人税等の計上基準につきましては、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

②当第2四半期会計期間末のたな卸高につきましては、実地たな卸を省略し、前期末の実地たな卸高を基礎とした帳簿たな卸により算定しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

| | 当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|--------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,816 | 7,797 |
| 売掛金 | 2,269 | 686 |
| 有価証券 | 3,999 | 3,998 |
| 商品及び製品 | 132 | 469 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2 | 1 |
| その他 | 240 | 244 |
| 流動資産合計 | 14,461 | 13,198 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 271 | 296 |
| 無形固定資産 | 266 | 263 |
| 投資その他の資産 | 216 | 201 |
| 固定資産合計 | 754 | 761 |
| 資産合計 | 15,215 | 13,960 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 834 | 259 |
| 未払法人税等 | 1,265 | 1,151 |
| その他 | 399 | 815 |
| 流動負債合計 | 2,500 | 2,226 |
| 負債合計 | 2,500 | 2,226 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,018 | 1,018 |
| 資本剰余金 | 861 | 861 |
| 利益剰余金 | 11,423 | 10,482 |
| 自己株式 | △600 | △623 |
| 株主資本合計 | 12,703 | 11,739 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 11 | △5 |
| 評価・換算差額等合計 | 11 | △5 |
| 純資産合計 | 12,715 | 11,734 |
| 負債純資産合計 | 15,215 | 13,960 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|------------|---|---|
| 売上高 | 7,498 | 7,753 |
| 売上原価 | 3,147 | 3,204 |
| 売上総利益 | 4,350 | 4,548 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,196 | 1,299 |
| 営業利益 | 3,154 | 3,249 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 15 | 5 |
| 受取配当金 | 1 | 1 |
| 雑収入 | 1 | 1 |
| 営業外収益合計 | 18 | 8 |
| 営業外費用 | | |
| 株式交付費 | 0 | 1 |
| 為替差損 | 0 | 0 |
| 固定資産除却損 | 0 | — |
| 営業外費用合計 | 0 | 1 |
| 経常利益 | 3,172 | 3,256 |
| 税引前四半期純利益 | 3,172 | 3,256 |
| 法人税等 | 1,233 | 1,246 |
| 四半期純利益 | 1,938 | 2,010 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 3,172 | 3,256 |
| 減価償却費 | 76 | 130 |
| 長期前払費用償却額 | 6 | 1 |
| 受取利息及び受取配当金 | △17 | △6 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 488 | △1,583 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △19 | 336 |
| その他の流動資産の増減額(△は増加) | △2 | 3 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △204 | 575 |
| その他の流動負債の増減額(△は減少) | △160 | △343 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △84 | 31 |
| その他 | 0 | — |
| 小計 | 3,258 | 2,402 |
| 利息及び配当金の受取額 | 17 | 6 |
| 法人税等の支払額 | △1,686 | △1,135 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,588 | 1,273 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △34 | △145 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △44 | △63 |
| その他 | △0 | △0 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △79 | △208 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の処分による収入 | 24 | 7 |
| 配当金の支払額 | △1,188 | △1,053 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,164 | △1,045 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 344 | 19 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 10,726 | 11,796 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 11,070 | 11,815 |

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期累計期間の生産実績は次のとおりであります。

| 製品区分 | 当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) | 前年同期比 (%) |
|-----------------------|---|-----------|
| 特定用途向LSI (ASSP) (百万円) | 6,998 | 93.9 |
| 顧客専用LSI (ASIC) (百万円) | 4 | — |
| 合計 (百万円) | 7,003 | 94.0 |

(注) 1. 金額は販売価額によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. ASSPとは、Application Specific Standard Productの略。特定の応用機器、使用目的のために設計、又は製造されるLSIで、複数の顧客に対して販売を行うものをいいます。また、ASICとは、Application Specific Integrated Circuitの略で、特定顧客の特定の応用機器、使用目的のために設計、又は製造されるLSIで、開発を依頼された特定の顧客に対してのみ販売を行うものをいいます。

(2) 受注実績

当第2四半期累計期間の受注実績は次のとおりであります。

| 製品区分 | 当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) | | | |
|-----------------|---|-----------|------------|-----------|
| | 受注高 (百万円) | 前年同期比 (%) | 受注残高 (百万円) | 前年同期比 (%) |
| 特定用途向LSI (ASSP) | 8,091 | 91.0 | 4,377 | 87.3 |
| 顧客専用LSI (ASIC) | — | — | 3 | — |
| 合計 | 8,091 | 91.0 | 4,380 | 87.3 |

(注) 1. 金額は販売価額によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績は次のとおりであります。

| 製品区分 | 当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) | 前年同期比 (%) |
|-----------------------|---|-----------|
| 特定用途向LSI (ASSP) (百万円) | 7,751 | 103.4 |
| 顧客専用LSI (ASIC) (百万円) | 1 | — |
| 合計 (百万円) | 7,753 | 103.4 |

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前第2四半期累計期間及び当第2四半期累計期間の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

| 相手先 | 前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) | | 当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) | |
|----------|---|--------|---|--------|
| | 金額 (百万円) | 割合 (%) | 金額 (百万円) | 割合 (%) |
| 緑屋電気株式会社 | 6,756 | 90.1 | 7,354 | 94.9 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

最近における四半期毎の業績の推移

平成22年3月期

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | 第1四半期 21年4月～21年6月 | 第2四半期 21年7月～21年9月 | 第3四半期 21年10月～21年12月 | 第4四半期 22年1月～22年3月 |
|-------------|----------------------|----------------------|------------------------|----------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 売上高 | 3,928 | 3,824 | — | — |
| 売上総利益 | 2,348 | 2,200 | — | — |
| 営業利益 | 1,731 | 1,518 | — | — |
| 経常利益 | 1,735 | 1,521 | — | — |
| 税引前四半期純利益 | 1,735 | 1,521 | — | — |
| 四半期純利益 | 1,067 | 942 | — | — |
| 1株当たり四半期純利益 | 86円12銭 | 75円98銭 | — | — |
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 第4四半期末 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 総資産 | 13,335 | 15,215 | — | — |
| 純資産 | 11,769 | 12,715 | — | — |
| 1株当たり純資産 | 948円97銭 | 1,025円22銭 | — | — |

(注) 当社は、平成21年7月1日付をもって1株につき100株の割合で株式分割を行っております。なお、1株当たり四半期純利益及び1株当たり純資産は、期首に分割が行われたものとして計算しております。

平成21年3月期

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | 第1四半期 20年4月～20年6月 | 第2四半期 20年7月～20年9月 | 第3四半期 20年10月～20年12月 | 第4四半期 21年1月～21年3月 |
|-------------|----------------------|----------------------|------------------------|----------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 売上高 | 3,307 | 4,191 | 4,096 | 3,822 |
| 売上総利益 | 1,915 | 2,434 | 2,374 | 2,227 |
| 営業利益 | 1,424 | 1,729 | 1,807 | 1,186 |
| 経常利益 | 1,432 | 1,739 | 1,816 | 1,180 |
| 税引前四半期純利益 | 1,432 | 1,739 | 1,816 | 1,180 |
| 四半期純利益 | 878 | 1,059 | 1,106 | 756 |
| 1株当たり四半期純利益 | 7,001円71銭 | 8,439円81銭 | 8,829円96銭 | 6,098円89銭 |
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 第4四半期末 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 総資産 | 12,161 | 13,951 | 12,804 | 13,960 |
| 純資産 | 10,446 | 11,517 | 11,080 | 11,734 |
| 1株当たり純資産 | 83,245円67銭 | 91,634円04銭 | 89,304円18銭 | 94,663円15銭 |